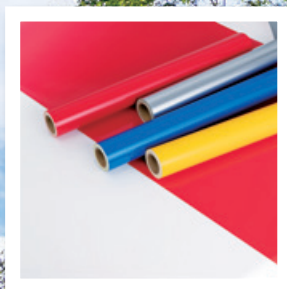
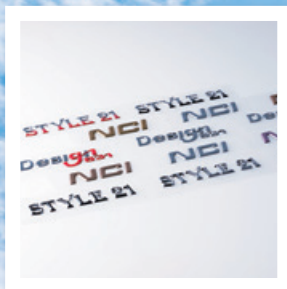
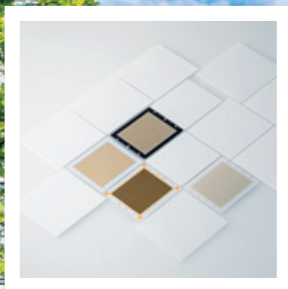
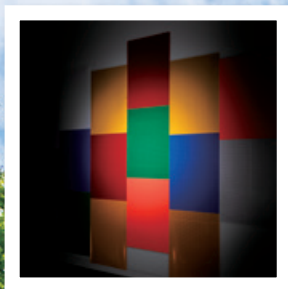


証券コード：4064

 日本カーバイド工業株式会社



第122期 株主通信

2020年4月1日～2021年3月31日

NIPPON CARBIDE INDUSTRIES CO.,INC.

日本カーバイド工業グループは 技術力で価値を創造し、より豊かな社会の発展に 貢献していきます。

当社グループは、『技術力で価値を創造し、より豊かな社会の発展に貢献する。』ことを使命とし、『キラリと光る、価値ある企業グループ』を、目指す将来像である「ビジョン」として定めています。

また、この「ビジョン」を実現するために「私たちが大切にする価値観」として、

- ・誠実であること Sincerity
- ・奉仕すること Service
- ・協力すること One-NCI
- ・創造すること Innovation

を掲げて、当社グループの行動指針としています。

社員一人ひとりが自分の仕事に自信と誇りを持ち、成長を実感しながら、関わる全ての人の満足度を追求することで、社会においてキラリと存在感が光る、価値ある企業グループとなることを目指します。

株主の皆様へ



代表取締役社長

杉山 孝久

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
ここに、当社グループ第122期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の事業概況につきまして、ご報告申し上げます。

●第122期（2021年3月期）の業績概況

第122期の当社グループを取り巻く事業環境においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置などの影響により減少した自動車生産台数が徐々に回復してきたものの、本格的な回復までには至らず、フィルム・シート製品は総じて減販となりました。一方、テレワークの拡大や5Gの普及などに関連する電子素材は堅調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当連結会計年度の経営成績は、売上高は42,231百万円と前期比4,467百万円（9.6%減）の減収、営業利益は2,388百万円と前期比168百万円（6.6%減）の減益、経常利益は2,852百万円と前期比35百万円（1.3%増）の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は投資有価証券等の売却による特別利益を計上したことなどにより、2,406百万円と前期比664百万円（38.1%増）の増益となりました。

第122期の配当金につきましては、当期の業績並びに今後の事業展開及び内部留保等を総合的に勘案し、1株当たり40円とさせていただきます。

●次期（第123期）の見通しについて

次期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスのワクチン接種に期待が高まるものの、より感染力の強い変異株の感染拡大に対する懸念やワクチンの有効性の問題に加え、依然として緊張状態にある米中関係の影響など、引き続き不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況のもと、通期の連結業績につきましては、売上高48,000百万円、営業利益2,800百万円、経常利益2,700

百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,700百万円を見込んでおります。

また、次期の配当金につきましては、1株当たり25円の中間配当金を含め、1株当たり50円の年間配当金とさせていただきます。

●中期的目標について

当社グループは、2019年に会社経営の基本方針に基づき、「2025年のありたい姿」を定め、これに向けた中期経営計画「NCI-2021」を策定しました。

4つの事業セグメントのうち、電子・機能製品事業及びフィルム・シート事業を「コア事業」と定め、さらにコア事業のうち、高機能樹脂及び機能性フィルムを「戦略分野」と位置付け、この2つの戦略分野を単独で、あるいは戦略分野と戦略分野を組み合わせることで「高付加価値ビジネス」を展開しております。また、研究・製造・販売業務の戦略分野間での融合を図り、新商品開発、新市場開拓をより一層推進してまいります。

さらに、注力領域を「セーフティ」と「モビリティ」、成長地域を「アジア」と決めました。戦略分野である高機能樹脂と機能性フィルムを、注力領域、成長地域を中心に、事業拡大を図るとというのが、私たちの成長戦略となります。

2021年度は、米国の新大統領の政策や米中貿易摩擦の今後の展開、新型コロナウイルス感染症からの世界経済回復時期など不確定要素が多く存在する中、改めて成長のための施策を再構築し、成長の礎を築く年と位置付け、各事業において以下の主要課題への取組みを行ってまいります。

■電子・機能製品事業

中国での光学フィルム用粘着剤の販売本格化と、電子部品市場の好況継続を受けたセラミック基板等の拡販

■フィルム・シート製品事業

二輪車・四輪車の需要回復に伴い、ステッカー、再帰反射シートの東南アジア、欧州における販売強化

■建材関連事業

マンション建設の回復等による手摺や笠木等のアルミ建材の拡販

■エンジニアリング事業

グループ会社の大型案件獲得と主要なお客様への販売体制強化による売上の増加

「2025年のありたい姿」すなわち、「コア事業のうち、高付加価値ビジネスを成長戦略とし、未来の社会に幅広く貢献する持続的成長可能な化学系企業グループ」に向けては、その基本戦略は維持しつつ、新型コロナウイルス感染症への対応を図りながら必要な設備投資を確実に行ってまいります。一方、「NCI-2021」や「2025年のありたい姿」の数値目標の達成時期については、次期中期経営計画（2025年度までの4ヶ年）の中で再検討の予定です。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解と、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月

セグメント情報

電子・機能製品事業部門

売上高 17,652百万円／セグメント利益 1,941百万円

当該事業の主な取扱製品

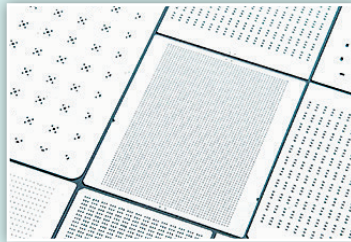
- ファインケミカル製品
- 医薬品原薬・中間体
- 粘・接着剤
- トナー用樹脂
- 半導体用金型クリーニング材
- セラミック基板



粘・接着剤



半導体用金型クリーニング材



セラミック基板

機能化学品は、塗料向けが低調だったものの、新型コロナウイルスPCR検査薬向けなどの医薬関連や半導体市場の好況に伴い、電子部材向け表面処理剤などが堅調に推移し、前期比減収増益となりました。機能樹脂は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、繊維や医薬向けの粘・接着剤が低調に推移し、前期比減収減益となりました。電子素材は、車載用途の回復に加え、テレワークの拡大や5Gの普及により、サーバーやタブレットなどのスマートデバイス向けセラミック基板が好調に推移、また、半導体市場の好況に伴い半導体用金型クリーニング材の販売も好調に推移し、前期比増収増益となりました。

以上により、電子・機能製品事業部門の売上高は17,652百万円と前期比782百万円（4.2%減）の減収となったものの、セグメント利益は1,941百万円と前期比295百万円（17.9%増）の増益となりました。

建材関連事業部門

売上高 8,397百万円／セグメント利益 515百万円

当該事業の主な取扱製品

- ビル・住宅用アルミ建材
- 内装建材用プラスチック押出製品

網戸材は新型コロナウイルスの感染予防対策として換気の推奨による需要増により好調だったものの、主力の手摺、笠木等の販売が減少したことなどにより、低調に推移しました。

以上により、建材関連事業部門の売上高は8,397百万円と前期比862百万円（9.3%減）の減収、セグメント利益はアルミ地金価格の低下による影響などもあり、515百万円と前期比24百万円（4.9%増）の増益となりました。



アルミ手摺施工例

フィルム・シート製品事業部門

売上高 13,826百万円／セグメント利益 11百万円

当該事業の主な取扱製品

- フィルム
- ステッカー
- 再帰反射シート



マーキングフィルム



ステッカー

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、マーキングフィルムは、自動車用や看板用の販売が低調に推移し、前期比減収減益となりました。ステッカーは、ベトナムやインドネシアなどを中心に二輪車や四輪車向けが振るわず、前期比減収減益となりました。再帰反射シートは、主力の欧州やアジアでのナンバープレート向けの販売が低迷し、前期比減収減益となりました。

以上により、フィルム・シート製品事業部門の売上高は13,826百万円と前期比1,788百万円（11.5%減）の減収、セグメント利益は11百万円と前期比678百万円（98.4%減）の減益となりました。



再帰反射シート

エンジニアリング事業部門

売上高 4,035百万円／セグメント利益 76百万円

当該事業の主な事業内容

- 鉄鋼・化学・環境分野の産業プラントの設計・施工

鉄鋼・化学・環境分野の産業プラントの設計・施工は新型コロナウイルス感染拡大の影響による国内向け工事の完工時期の遅れや、工事自体の中止などから総じて振るわず、前期比減収減益となりました。

以上により、エンジニアリング事業部門の売上高は4,035百万円と前期比859百万円（17.6%減）の減収、セグメント利益は76百万円と前期比52百万円（40.6%減）の減益となりました。



粉体吹込装置（自社試験設備）

国内・海外拠点のご紹介 (2021年3月31日現在)

海外主要連結子会社

- ① 恩希愛（杭州）薄膜有限公司

② NIPPON CARBIDE INDUSTRIES (USA) INC.

③ NIPPON CARBIDE INDUSTRIES (South Carolina) INC.

④ NIPPON CARBIDE INDIA PVT. LTD.

⑤ PT ALVINY INDONESIA

⑥ ELECTRO-CERAMICS (THAILAND) CO.,LTD.

⑦ THAI DECAL CO.,LTD.

⑧ NCI (VIETNAM) CO.,LTD.

⑨ NIPPON CARBIDE INDUSTRIA DO BRASIL LTDA.
- ⑩ NIPPON CARBIDE INDUSTRIES (NETHERLANDS) B.V.

⑪ NIPPON CARBIDE INDUSTRIES FRANCE S.A.S.

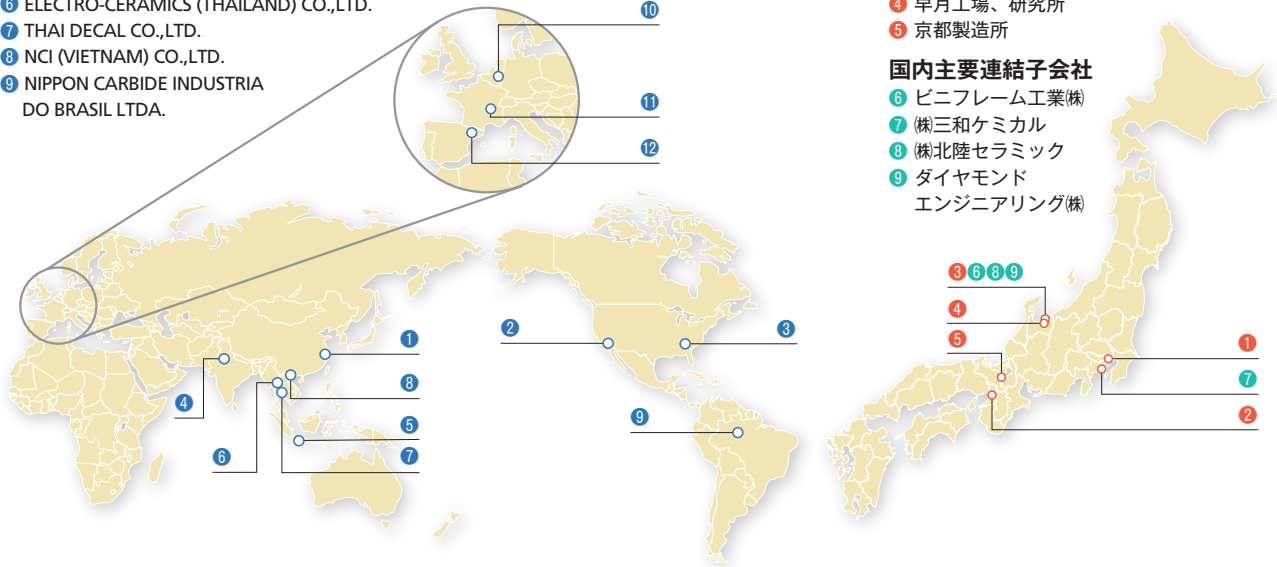
⑫ NIPPON CARBIDE INDUSTRIES ESPAÑA S.A.

当社国内事業所

- ① 本社
- ② 大阪営業所
- ③ 魚津工場
- ④ 早月工場、研究所
- ⑤ 京都製造所

国内主要連結子会社

- ⑥ ビニフレーション工業(株)
- ⑦ (株)三和ケミカル
- ⑧ (株)北陸セラミック
- ⑨ ダイヤモンドエンジニアリング(株)



トピックス

早月工場（富山県滑川市）での再帰反射シートと次世代機能性フィルムの設備増強を決定

当社は、早月工場において、再帰反射シートと次世代機能性フィルムの設備増強を決定しました。2022年下期より稼働を開始する予定です。

今回の設備増強により、新たに新規素材フィルムや次世代機能性フィルムを上市し、新市場への参入を目指します。また、再帰反射シートについてサプライチェーンを見直し、グループ全体における生産体制の最適化を図ります。



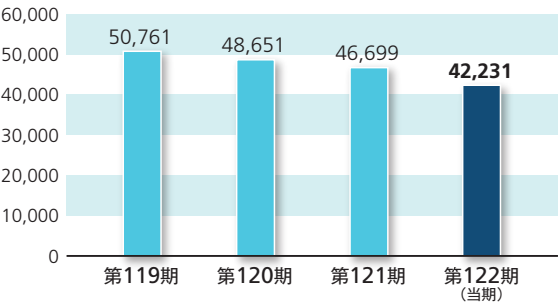
早月工場（富山県滑川市）

連結財務ハイライト

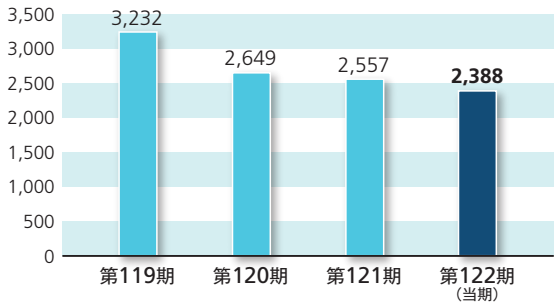
区 分	第119期 (2018年3月期)	第120期 (2019年3月期)	第121期 (2020年3月期)	第122期 (当連結会計年度) (2021年3月期)
売上高 (百万円)	50,761	48,651	46,699	42,231
営業利益 (百万円)	3,232	2,649	2,557	2,388
経常利益 (百万円)	3,375	3,119	2,817	2,852
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	2,736	1,800	1,741	2,406
1株当たり当期純利益	334円27銭	219円95銭	212円57銭	282円98銭
総資産 (百万円)	61,987	60,609	61,242	63,906
純資産 (百万円)	24,325	24,966	25,962	28,500
1株当たり純資産額	2,815円21銭	2,889円62銭	2,973円26銭	3,066円98銭

(注) 2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、第119期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び1株当たり純資産額を算定しております。

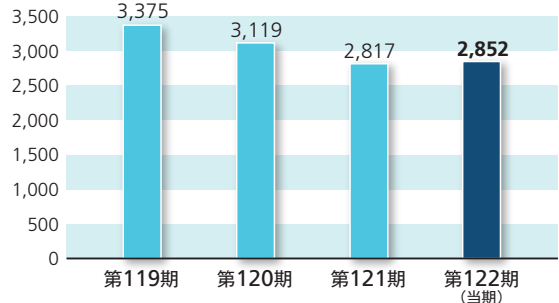
売上高 (単位：百万円)



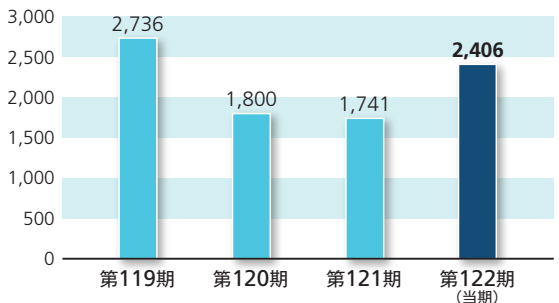
営業利益 (単位：百万円)



経常利益 (単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



連結財務諸表

連結貸借対照表

科 目	当 期	前 期
	2021年3月31日現在	2020年3月31日現在
(資産の部)	(63,906)	(61,242)
流動資産	36,030	33,241
現金及び預金	12,985	9,924
受取手形及び売掛金	14,355	14,549
商品及び製品	3,975	4,026
仕掛品	1,783	1,903
原材料及び貯蔵品	2,236	2,222
その他	758	709
貸倒引当金	△63	△95
固定資産	27,875	28,000
有形固定資産	24,340	23,997
建物及び構築物	6,813	7,007
機械装置及び運搬具	3,404	3,725
工具、器具及び備品	1,030	777
土地	11,927	11,594
リース資産	611	691
建設仮勘定	552	200
無形固定資産	822	913
投資その他の資産	2,713	3,089
投資有価証券	1,743	2,048
繰延税金資産	566	562
その他	471	544
貸倒引当金	△68	△65
資産合計	63,906	61,242

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	2021年3月31日現在	2020年3月31日現在
(負債の部)	(35,405)	(35,280)
流動負債	20,884	21,370
支払手形及び買掛金	6,200	6,699
短期借入金	10,968	10,749
未払法人税等	406	309
賞与引当金	562	567
役員賞与引当金	35	32
設備関係支払手形	256	561
その他	2,453	2,451
固定負債	14,520	13,909
長期借入金	7,226	6,603
リース債務	435	495
退職給付に係る負債	3,557	3,531
役員退職慰労引当金	48	52
再評価に係る繰延税金負債	2,811	2,811
その他	442	414
(純資産の部)	(28,500)	(25,962)
株主資本	21,047	18,265
資本金	7,407	7,055
資本剰余金	2,778	2,425
利益剰余金	10,873	8,796
自己株式	△12	△12
その他の包括利益累計額	5,897	6,176
その他有価証券評価差額金	341	291
繰延ヘッジ損益	△1	0
土地再評価差額金	6,255	6,255
為替換算調整勘定	△491	△139
退職給付に係る調整累計額	△206	△232
新株予約権	2	4
非支配株主持分	1,553	1,516
負債純資産合計	63,906	61,242

連結損益計算書

科 目	当 期	前 期
	2020年4月1日～ 2021年3月31日	2019年4月1日～ 2020年3月31日
売上高	42,231	46,699
売上原価	29,115	32,838
売上総利益	13,115	13,860
販売費及び一般管理費	10,727	11,303
営業利益	2,388	2,557
営業外収益	855	704
受取利息	128	178
受取配当金	76	94
助成金収入	168	227
持分法による投資利益	2	—
為替差益	285	—
その他	194	204
営業外費用	391	445
支払利息	120	125
賃貸収入原価	74	90
為替差損	—	104
売電費用	72	69
持分法による投資損失	—	2
その他	123	53
経常利益	2,852	2,817
特別利益	825	—
投資有価証券等売却益	825	—
特別損失	373	163
固定資産除却損	224	75
投資有価証券等評価損	30	—
減損損失	118	88
税金等調整前当期純利益	3,304	2,653
法人税、住民税及び事業税	658	645
法人税等調整額	76	36
当期純利益	2,570	1,971
非支配株主に帰属する当期純利益	163	229
親会社株主に帰属する当期純利益	2,406	1,741

(単位：百万円)

連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	当 期	前 期
	2020年4月1日～ 2021年3月31日	2019年4月1日～ 2020年3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	3,790	2,736
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,047	△503
財務活動による キャッシュ・フロー	1,034	△425
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△85	△54
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	3,691	1,754
現金及び現金同等物の 期首残高	8,710	6,955
現金及び現金同等物の 期末残高	12,402	8,710

連結株主資本等変動計算書

2020年4月1日～2021年3月31日					(単位：百万円)	
	株 主 資 本					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
2020年4月1日 残高	7,055	2,425	8,796	△12	18,265	
連結会計年度中の変動額						
新株の発行	352	352			704	
剰余金の配当			△328		△328	
親会社株主に帰属 する当期純利益			2,406		2,406	
自己株式の取得				△0	△0	
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					—	
連結会計年度中の変動額合計	352	352	2,077	△0	2,781	
2021年3月31日 残高	7,407	2,778	10,873	△12	21,047	

	その他の包括利益累計額					新株 予約権	非支配 株主持分	純資産 合計	
	その他有 価証券評 価差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金	為替換 算調整 勘定	退職給付 に係る調 整累計額				その他の 包括利益 累計額合計
2020年4月1日 残高	291	0	6,255	△139	△232	6,176	4	1,516	25,962
連結会計年度中の変動額									
新株の発行									704
剰余金の配当									△328
親会社株主に帰属 する当期純利益									2,406
自己株式の取得									△0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	49	△1	—	△352	25	△278	△2	37	△243
連結会計年度中の変動額合計	49	△1	—	△352	25	△278	△2	37	2,538
2021年3月31日 残高	341	△1	6,255	△491	△206	5,897	2	1,553	28,500

財務諸表

個別要約貸借対照表

(単位：百万円)		
科 目	当 期 2021年3月31日現在	前 期 2020年3月31日現在
(資産の部)	(49,654)	(46,527)
流動資産	16,345	12,872
固定資産	33,309	33,654
有形固定資産	18,042	18,117
無形固定資産	355	456
投資その他の資産	14,911	15,081
資産合計	49,654	46,527
(負債の部)	(26,948)	(25,804)
流動負債	14,894	14,268
固定負債	12,053	11,535
(純資産の部)	(22,706)	(20,722)
株主資本	16,077	14,160
資本金	7,407	7,055
資本剰余金	2,778	2,425
利益剰余金	5,903	4,691
自己株式	△12	△12
評価・換算差額等	6,627	6,558
新株予約権	2	4
負債純資産合計	49,654	46,527

株主資本等変動計算書

	株主資本					評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金		
		資本準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金						
2020年4月1日 残高	7,055	2,425	4,691	△12	14,160	302	6,255	4	20,722
事業年度中の変動額									
新株の発行	352	352			704				704
剰余金の配当			△328		△328				△328
当期純利益			1,540		1,540				1,540
自己株式の取得				△0	△0				△0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)					—	69	—	△2	67
事業年度中の変動額合計	352	352	1,211	△0	1,916	69	—	△2	1,984
2021年3月31日 残高	7,407	2,778	5,903	△12	16,077	371	6,255	2	22,706

会社情報

会社の概要 (2021年3月31日現在)

社 名	日本カーバイド工業株式会社 NIPPON CARBIDE INDUSTRIES CO.,INC.
証 券 コ ー ド	4064（東証1部上場）
設 立	1935年（昭和10年）10月
資 本 金	7,407,966,937円
従 業 員 数	連結 3,574名 単体 476名
本 社	〒108-8466 東京都港区港南二丁目16番2号
営 業 所	大阪
工 場	魚津、滑川、向日
研 究 所	滑川
電 話	03-5462-8200
U R L	https://www.carbide.co.jp/

役 員 (2021年6月29日現在)

代 表 取 締 役 社 長	杉 山 孝 久
代 表 取 締 役	井 口 吉 忠
取 締 役	長谷川 幸 伸
取 締 役	横 田 祐 一
取 締 役 (社外)	遠 藤 直 子
取 締 役 (社外)	白 井 均
常勤監査役(社外)	久 保 英 昭
常勤監査役(社外)	林 文 明
監 査 役 (社外)	江 見 睦 生

執行役員 (2021年6月29日現在)

社 長 執 行 役 員	杉 山 孝 久 ※
専 務 執 行 役 員	井 口 吉 忠 ※
常 務 執 行 役 員	梶 井 久 稔
執 行 役 員	長谷川 幸 伸 ※
執 行 役 員	横 田 祐 一 ※
執 行 役 員	角 田 尚 久
執 行 役 員	中 村 正 孝
執 行 役 員	吉 澤 正 樹
執 行 役 員	竹 内 利 二

※印は取締役を兼務

株主メモ

株式の状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数..... 12,000,000株
 発行済株式の総数..... 8,792,529株
 株主数..... 6,739名

大株主（上位10名）

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
AGC株式会社	781	8.89
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	589	6.71
デンカ株式会社	409	4.66
株式会社三菱UFJ銀行	332	3.79
明治安田生命保険相互会社	280	3.19
東京海上日動火災保険株式会社	270	3.07
神原三郎	251	2.86
三菱UFJ信託銀行株式会社	241	2.75
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	219	2.50
INTERACTIVE BROKERS LLC	141	1.61

（注）持株比率は自己株式（6,933株）を控除して計算しております。

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公 告 方 法	電子公告 公告掲載URL https://www.carbide.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

当社ホームページのご案内

ホームページアドレス

<https://www.carbide.co.jp/>



日本カーバイド工業株式会社

〒108-8466 東京都港区港南二丁目16番2号
 Tel 03 (5462) 8200 Fax 03 (5462) 8244

